

2019年「浦和一女麗風会の森」

林内整備活動 報告

日時：2019年11月17日（日） 午前10時～午後3時（現地）

場所：寄居町風布「浦和一女麗風会の森」

参加者：参加者93名（麗風会26名、PTA・後援会32名、先生4名、生徒10名、他21名）



暖かな小春日和に恵まれた寄居町「浦和一女麗風会の森」で、麗風会の皆様と林内整備活動を行ってきました。過去最多の総勢約90名の参加者が集い、色づき始めた木々の中で森林浴を堪能しながら、和気あいあいと活動してまいりましたのでご報告いたします。

今回は浦和高校の「浦高百年の森」活動との合同開催で、はじめに「浦高百年の森」にて合同開会式が開催されました。その後、「麗風会の森」にて麗風会開会式が開催されたのち、林内整備を行いました。



9月、10月に襲来した台風や大雨の影響で、折れた枝が多数飛び散っていたり、倒れた木もあつたりと、かなり荒れた状態となっていました。そのため、今回の活動目的は、安全できれいな森を取り戻すことでした。

折れてバラバラに落ちている枝を木の根元に集めたり、倒木や太い枝をのこぎりで切断したりと、各自作業に没頭していました。



ベンチのペンキ塗りも行いました。

約1時間の作業が終わると、森の中は見違えるほどきれいになっていました。林内整備のやりがいを感じる瞬間でした。

終了後、浦和高校の皆様が「きのこ汁」を振る舞っていただきました。疲れが吹き飛ぶ美味しさ♪



午後は麓の「やまき園」でみかん狩りをしました。

寄居町は暖かい気候で降水量が少ないので、みかん狩りができる日本最北端の地だそうです。

来年度も引き続き活動していきますので、ぜひ皆様も自然豊かな麗風会の森へ足を運んでみてください。（文責 本部）